

令和8年度 総務部 経営方針

令和8年4月
総務部長 蘆田 祐幸

1 部・室の基本方針

(1) 部の組織目標	(2) 「まちづくり構想 福知山」で掲げる基本政策・施策の実現、及び行政改革大綱 2022-2026 の取組推進に向けた部内の運営方針
市民が幸せに生きるための将来像実現に向けた「まちづくり構想 福知山」に掲げた施策が実行できるよう、持続可能な財政構造の堅持に努めることを念頭に戦略的な思考と実践ができる組織をめざす。 また、職員一人ひとりが組織目標の実現に向かって能力を最大限に発揮し、働きがいや使命感を持って職務を遂行することにより、効果的・効率的な行財政運営と組織の活性化に繋げる。	[運営方針] ①適正かつ効率的な予算執行に向けて、入札・契約制度の確立と更なる拡大を図る。 ②中期財政見通しの策定により、行政改革大綱 2022-2026 に掲げた財政4指標の健全性堅持を図る。 ③公共施設マネジメントや公民連携の積極的な推進等による資産活用システムの構築により、持続可能な公共サービスの提供と将来への財政負担の軽減を図る。 ④市税において更なる適正な課税客体の把握と納税しやすい環境の推奨により、収入未済額の縮減を図る。 [行動規範] ①効率的で効果的な事務執行と最小の経費で最大の事業効果を追求する。 ②主要課題・業務・行事の年間スケジュールの共有により業務工程管理の徹底を図る。 ③常に新しい情報の更新・収集に努め、部内の情報共有（報・連・相のループ）に努める。 ④常に前向きな姿勢と多角的な視点により担当事務の改善や新たな課題にチャレンジする。

2 令和8年度の重点目標

No	重点目標	現状認識（重点目標の背景にある現状と課題、社会の動向など）	取組内容及び成果指標	達成状況（年度末評価）	達成度
1	市役所本庁舎長寿命化計画策定に向けた劣化診断の実施	本庁舎の劣化診断を実施し、今後の改修について検討する。	【取組内容】 - 劣化診断の実施とその結果を踏まえた空調・管路等の設備を含む改修を検討 【成果指標】 3月末までに実施する。		
2	法務能力の高い組織づくり	職員が法務に関わるようになりつつあるが、事案が多岐にわたっており、直に対応をすることもあることから法務能力を高める必要がある。	【取組内容】 - 職員の円滑な業務遂行に資する法的アドバイス、困難事例の支援 【成果指標】 - 職員自身で対応できるように、職員の法務能力を高める。		

3	計画的かつ迅速な公共事業の執行と時代に即応する入札制度改革	公正・公平で透明な競争の下で公共調達を行い、地域経済の発展、市民の安心・安全の確保、適切な労働環境の確保、社会貢献の促進を実現するための公契約大綱の基本方針に基づき、公共事業の執行を行うとともに、現状の入札・契約制度の更なる検証を行い、更に公平・公正で透明性のある競争をめざす。	【取組内容】 ・発注見通しの進行管理を徹底し、計画的かつ迅速な事業執行に取り組む。 ・技術職員及び入札契約事務に従事する職員のコンプライアンス強化、違算防止対策並びに業務研修等を活用した契約事務の適正執行の指導。 【成果指標】 ・第3四半期全件発注完了。 ・技術担当者会議や総括監督員対象の会議等の開催を通じて、職員としての効率的で的確な判断ができるよう意識改革を促す。		
4	持続可能な財政構造の堅持	第6次行政改革及び財政構造健全化指針により、健全化された財政構造を堅持すべく、いずれも令和4年度から令和8年度までを計画期間とする行政改革大綱と持続可能な財政運営の基本方針に基づき、行財政運営を進めていく上での執行管理及び次年度の予算編成に向けた取り組みを進める。	【取組内容】 ・「持続可能な財政構造の基本方針」で定めた財政4指標の健全性堅持に向けた取組みを展開する。 ・各事業の早期着手を踏まえた進捗管理、財源確保の検討等にかかる総合的支援。 ・議案書、委員会資料など各種公表書類の更なる点検・確認体制の充実 【成果指標】 ・基本方針で設定する4つの目標値の堅持 ①経常的な支出額324億円以下 ②財源対策基金残高40～45億円 ③公共施設等総合管理基金への積立額 毎年度2.9億円以上 ④市民一人あたりの実質的な市債残高 166,462円以下 ・点検・確認体制の構築		

5	公民連携手法を活用した資産マネジメントの推進	過去に建設された公共施設等の大量更新時期を迎える一方で、人口減少での財源の縮小や施設の利用需要の変化に対応するため、公共施設の更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことによる財政負担の軽減・平準化さらに、公共施設等の最適配置の実現が求められている。 第2期公共施設マネジメント基本計画、前期実施計画に基づき公共施設の再配置や公民連携の積極的な推進等による資産活用システムの構築により、持続可能な公共サービスの提供と将来への財政負担の軽減を図る。	【取組内容】 ・公共施設マネジメント第2期基本計画（R7～R16）及び前期実施計画（R7～R11）の適切な進捗管理を図るとともに、第1期後期実施計画の成果と課題の検証を行う。 ・全庁的な遊休資産の掘起こしを行い、効率的・効果的な販売手法による販売促進及び公民連携手法による資産活用の推進。 ・令和7年度から導入している公共施設等包括管理業務の的確な進捗管理 【成果指標】 ・総量削減率の年度目標達成 ・遊休資産利活用		
6	適正な課税客体の把握と収入未済額の縮減	「まちづくり構想 福知山」に掲げた施策を着実に推進するには独自財源である市税収入の確保が重要である。地方税法に基づき市税の適正な課税客体のさらなる把握や、納税しやすい環境を推奨することにより、収納率の向上を図るなど市税収入の確保に努める。	【取組内容】 ・市税収納率の向上 ・課税事務共同化の推進と課税客体の掘り起こし。 ・適正かつ効率・効果的な業務遂行のための人材育成 【成果指標】 ・前年度実績を上回る収納率向上 ・課税客体の掘り起こしによる増収 ・申告業務にかかるスキルアップ及び説明スキルの習得など		
7	人材育成の強化とデジタル化の推進	財政構造健全化や公共施設マネジメントの取組などの個別具体的な取組を通して、行財政経営マネジメントのスキルを部内で共有化を図り、各所属でのOJTを通して事務事業点検やリスクマネジメントを行い、個人の能力向上や組織の活性化に活かす。	【取組内容】 ・課、係内会議による業務プロセスの相互理解及び業務再点検を図り更なる深化を図るとともに可能なものについては、A I－O C R、R P A等を積極的に活用し業務効率化を図る。 【成果指標】 ・業務改善による時間外勤務の縮減 前年度以下		

【達成度】

区分	達成の度合	定量的な判断基準	定性的な判断基準
A	目標を著しく上回る成果をもって達成	達成水準に対して 150%以上の成果	期待を大幅に上回る成果
B	目標を上回る達成	達成水準に対して 110%以上の成果	期待以上の成果を挙げた
C	目標通りに達成	達成水準通り（100%）の成果	ほぼ期待通りの成果を挙げた
D	目標を未達成	達成水準に対して 100%未満 複数の成果目標に対して一部未達成	期待通りの成果に至らなかった
E	目標を著しく未達成	達成水準に対して 50%未満	期待を大幅に下回る結果

3 所管部署が関与する庁内推進組織

推進組織の名称	役割等	所管事項（概要）	令和8年度取組内容	進捗状況
公共施設マネジメント推進本部会議	事務局 （資産活用課）	公共施設マネジメントの 推進	公共施設マネジメント推進における課題への対策 民間提案制度・包括民間委託等の推進	マネジメント計画に基づき実施中
公共施設マネジメント検討会議	事務局 （資産活用課）	公共施設マネジメントの 推進	公共施設マネジメント推進における課題への対策 民間提案制度・包括民間委託等の推進	マネジメント計画に基づき実施中